

平成28年度 鳴門市通学路交通安全プログラムに基づく合同点検実施箇所図

(林崎小学校 2) ☆は対応状況 (H29.3.1 現在)

⑧ガードレールに隙間があり、落ちると危険である。

- 〈対策内容〉
- ・隙間にラバーポールを順次設置
 - ☆順次設置中



⑨歩道がなく、車の交通量が多い。

- 〈対策内容〉
- ・児童への注意喚起
 - ☆継続
 - ・パトロールの強化
 - ☆継続
 - ・路面標示の塗り直し
 - ☆要請中



⑬道路にガードレールがなく危険である。昨年度、通学中に自転車で落ちた生徒もいる。

- 〈対策内容〉
- ・ガードパイプの設置
 - ☆調整中



⑩赤信号でも突っ込んでくる車が多く、危険である。

- 〈対策内容〉
- ・保護者による立哨指導の継続
 - ☆継続
 - ・児童への注意喚起
 - ☆継続
 - ・パトロールの強化
 - ☆継続



⑩道路幅が狭く、路側帯の表示がない。

- 〈対策内容〉
- ・歩道のある広い道路を通るよう児童への指導
 - ☆完了・継続
 - ・道路南側のグリーンラインの設置
 - ☆道路幅が狭く設置不可



⑫交通量が多く、一旦停止を守らない車が多く危険である。

- 〈対策内容〉
- ・児童への注意喚起
 - ☆継続
 - ・パトロールの強化
 - ☆継続



⑭信号無視をする車が多い。

- 〈対策内容〉
- ・正門前の押しボタン信号での横断をせずに、少し北側のコンビニ前交差点で横断するよう指導する。
 - ☆完了・継続



この地図は、国土地理院長の承認を得て、同院発行の電子地形図（タイル）を複製したものである。（承認番号 平 28 情複，第 503 号）

※ この点検箇所図を複製して利用する場合は国土地理院長の承認を得なければならない。